

# 緑友会報

第43号

2025年(令和7)年6月1日発行

特集

- ・創立70周年記念事業
- ・広報のデジタル化

題字：松澤 優里（普通科65期生）



2024(令和6)年創立70周年記念式典及び記念講演の様子。上から記念式典の様子、専門家・芸能文化科3年による長唄合奏、出身演芸家による口上、みどりホールのお披露目公演での吹奏楽部の演奏の様子



大阪府立東住吉高等学校創立 70 周年記念式典

# ことほ 盛りだくさんの構成、きらめく才能が集い、母校を寿ぐ最良のひとつとき



委員長あいさつ



校長祝辞



来賓祝辞  
(台湾育成高級中学代表)



生徒会長あいさつ



記念品紹介の後、目録を校長  
に手渡しました。

2024( 令和 6 ) 年 11 月 16 日 ( 土 ) に東住吉高等学校創立 70 周年記念式典が執り行われました。

式典は 2 部に分けられ、第 1 部では創立 70 周年を寿ぐ式辞と創立 70 周年事業による記念品の披露・贈呈が行われました。

第 2 部では記念公演が中心に構成され、専門家と芸能文化科の 3 年生による長唄の合奏、東住吉高等学校出身の演芸家 9 名による口上、講談、踊り、卒業アルバムの写真から探るメモリアルトーク、現役生と繰り広げるクイズコーナーや現役生対先輩演芸家対抗の大喜利など盛りだくさんの構成となりました。

## 記念式典式次第

### 第 1 部

開会の辞  
国歌斉唱  
校歌斉唱  
委員長あいさつ  
校長式辞  
来賓祝辞  
来賓紹介  
祝電披露  
記念品紹介  
生徒会会長あいさつ  
閉会の辞

### 第 2 部

生徒演奏披露  
記念公演  
口上  
講談  
写真メモリアル  
クイズコーナー  
大喜利  
五段返し  
閉会

## 出演いただいた卒業生

(敬称略)

### 落語家

林家 染二 (普通科 23 期生)  
桂 しん吉 (芸文科 2 期生)  
桂 吉坊 (芸文科 5 期生)  
桂 佐ん吉 (芸文科 7 期生)  
桂 團治郎 (芸文科 12 期生)  
笑福亭 呂翔 (芸文科 22 期生)  
桂 九寿玉 (芸文科 25 期生)

### 講談師

旭堂 南龍 (芸文科 4 期生)

### 囃子方

岡野 鏡 (芸文科 19 期生)



芸文 3 年生と専門家との長唄合奏



先輩演芸家による口上



平野地区にまつわる講談



卒業アルバムから見るメモリアルトーク



現役生と先輩演芸家によるクイズコーナー



現役生と先輩演芸家による大喜利



## 守り育てよう、「絆」と「母校」

緑友会会長 川本 正人



1620 の個人・団体から計 1059 万 7957 円。創立 70 周年に向け、2 年間に寄せられた浄財です。協力して下さる人財も集まり、食堂を改修した「みどりホール」が実現。記念公演でも、大衆演芸のプロとなった卒業生 9 人がトークショーを展開しました。

公立高校が軒並み定員割れとなる中、母校の人気の不動の背景には、卒業生 2 万 8552 人の厚みと、そこから母校に紡ぎ出された「絆」が確かにあります。本当に誇らしく、改めて皆様に敬意と謝意を表する次第です。

3 年前の会長就任時、大きな課題が 4 つ横たわっていました。①70 周年事業 ②紙で集めてエクセル保管という危うい名簿管理 ③自力編集できず危険サイトの警告まで出るホームページ ④会報発行のコスト増——です。緑友会活動とは全く無縁でいたおかげで、スタッフの真面目さ、熱心さとは裏腹に、会が「ゆでガエル」になりかねない状況がえってよく見えた気がします。

スタッフの理解は早く、同窓会システムによる電子名簿化、これを生かしたコンビニ決済の導入、ホームページの自力改修と情報発信などが進行。これらの相乗効果で、終わってみれば①②③が同時に解決していました。

残るは④の会報です。郵送費高騰と生徒減(入会費減)が進む中、全会員への郵送継続は会財政を破綻させます。持続可能にする道は、広報の電子化。「住所」をメアドに、「紙」をスマホやパソコンに置き換えていく方針です。

手始めに今春、ホームページを全面改修しました。動画を多用した発信と、会員からの投稿を活用した双方向の情報交流が特長。同窓会では例のないスタイルです。

「会員の絆」と「母校」を守り育てる取り組みは、まだ続きます。ご支援ください。



御家騒動を題材とした踊り「五段返し」



出演いただいた先輩演芸家への感謝の花束贈呈

## ごあいさつ

大阪府立東住吉高等学校校長 西田 恵二



「文武両道をめざす『二兎を獲る』の理念のもと、人権意識とグローバルな視点を備え、高い志を抱いて社会に貢献する人物を育成する」…昨年(令和 6 年)7 月に公表された本校の「スクールミッション」です。国語・

数学・英語というような教科・科目におけるいわゆる「学力」をつけることが、学校教育のベースであることに変わりはありません。しかしながら今は、課題発見能力やコミュニケーション能力、あるいは物事に対する積極性や粘り強さ等、これからの変化の激しい時代をしなやかに、また力強く生き抜くための人間力を育成することが真に求められています。「二兎を獲る」というこのモットーはまさにそのことの大切さを表しているように思えます。

本校では現在、体育祭や文化祭等の学校行事や国際交流、ボランティア活動、地域連携など各種教育活動を通して、知力に限らない様々な能力を育成しています。これらの活動は、本校において綿々と受け継がれてきた様々な取組みとその軌を一にするものです。これまで先輩方が築いてこられた伝統を礎としながら、これからも時代の要請にも応える全人教育に教職員一同全力で取り組んでまいる所存です。

緑友会の皆様におかれましては、昨年度の創立 70 周年に際し、同窓会館 1 階食堂の「みどりホール」への改修にあたり大きなご支援をいただきました。日頃から様々な場面においてご協力をいただいておりますことと併せまして、改めて厚く御礼申し上げます。今後引き続き本校の教育方針や活動内容についてご理解いただきますとともに、その充実、発展のため、変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

創立 70 周年記念式典の動画はこの QR コードから

YouTube 再生へ



◀ 式典第 1 部

式典第 2 部 ▶



校長発声による大阪締め



## 創立70周年記念式典及び記念事業経過

### 2022 年度

#### 11 月 第 1 回創立 70 周年行事検討委員会

学校側から「学校食堂を多目的に使えるよう改修できないか。最低でも空調設備が必要」との提案。

1 月 緑友会臨時役員会「食堂改修」案協議、調査を決定。

3 月 建築業者による食堂下見

### 2023 年度

#### 4 月 緑友会定例役員会（食堂改修事業化決定）

後援会「みどり会」、PTA への協力要請も検討。

ホール計画を公表

後援会「みどり会」役員会にて「みどりホール」の命名に言及。

#### 5 月 ホール計画のチラシ、パネル作成

第 1 回創立 70 周年記念事業実行委員会

#### 6 月 緑友会報 41 号発行。ホール計画（仮称 緑友ホールプロジェクト）への支援願い、コンペ（設計競技）告知などを掲載。

緑友会定例総会「創立 70 周年事業」を承認。

#### 11 月 第 2 回創立 70 周年記念事業実行委員会

式典日程を決定、ホール計画コンペ 1 月締め切りで実施へ。普通科 24 期生の一級建築士の協力で専門機関がアスベスト調査を実施。

林家染二師匠（普通科 23 期生）に式典公演への協力要請。

#### 12 月 ホール計画のコンペ。2 グループが参加。

#### 1 月 第 3 回創立 70 周年記念事業実行委員会

#### 2 月 コンペ不成立に伴い入札への切り替えを急ぎ決定。

#### 3 月 空調設備工事の入札。応札 1 社、480 万円（税抜き）で落札。染二師匠ら卒業生落語家 4 人の応援メッセージ動画収録ホームページにアップ。

内装・外構工事の入札を告示。

合格者説明会で寄付呼びかけ。

### 2024 年度

#### 4 月 内装・外構工事の入札。新規参入の 3 業者が応札。

990 万円（税抜き）の業者が落札。

#### 6 月 ホール事前工事開始。

#### 7 月 ホール本体に着工、梁の損傷発覚。

緑友会が府教委との接触を開始。

#### 8 月 梁補強で府教委と直接交渉。本体工事完了。

普通科 25 期生が音響機器寄贈。

#### 9 月 ホールこけら落とし 文化祭に合わせて挙行。

「みどりホール」の銘板とシールを門柱とドアに設置。

#### 11 月 第 7 回創立 70 周年記念事業実行委員会

式典、公演、みどりホールお披露目の最終確認。

府教委より梁補強工事について実施の旨通知有り。

創立 70 周年記念式典

#### 12 月 可動舞台の追加寄贈。

梁の補強など府が入札。阪南市の業者が落札。

#### 1 月 第 8 回創立 70 周年記念事業実行委員会

#### 2 月 府教委 梁の補強工事などを実施。



### 緑友会館食堂は多目的ホール「みどりホール」に文化祭でこけら落とし

2025(令和 7)年 9 月 7 日(土) 東住吉高校文化祭の一般公開日に緑友会館食堂は多目的ホール化し生まれ変わりました。

当日はこけら落としとして、

いろいろな催しが行われました。

特に漫才コンテスト「ヒガスミ M-1 グランプリ」は大盛況。立すいの余地のない程の混雑となりました。そのほかにギター演奏やマジック披露、ビートボックス、吹奏楽などが行われ、大勢の人々がホールの落成を見届けました。



### 創立 70 周年記念式典当日にお披露目を催行

11 月 16 日(土)に行われた創立 70 周年記念式典において記念事業として位置づけられた「みどりホール」のお披露目が開催されました。

当日は記念公演の後、贈呈に伴う式典が行われ、大阪府より感謝状が贈呈されました。



ホールお披露目会は、吹奏楽部演奏、普通科 1 期生辻 拓也氏による開校の思い出あいさつと万歳三唱、校歌斉唱、緑友会員の飛び入り演奏などが行われました。

みどりホールは、現役生の自習室、発表会の会場や催事に活用されるほか、現役生の利用のない時に限り、緑友会など関係団体の利用も可能となっています。ぜひ、みどりホールでの同窓会開催をご検討ください。

なお、ご利用にあたっては、学校施設のため、みどりホールおよび周辺では飲酒喫煙ができませんので、あらかじめご了承ください。





# デジタル化へ、取り組み着々

現在年1回全会員に郵送している「会報」誌を段階的に電子版に切り替える準備を進めています。郵送料などのコスト増の一方、緑友会唯一の固定収入である入会費が、生徒数の半減で会報誌発行費用と郵送費の半分にも満たない状況だからです。

「住所」をメールアドレスに、「紙」をパソコンやスマホに置き換えることで、郵送費や印刷費を限りなくゼロに近づけられます。

つきましては メールアドレス登録に一層のご協力をお願いします。

ホームページの「会員ログイン」から同窓会システム「登録情報の更新」の画面で行えます。

会員コードやIDがわからない方は 緑友会事務局へメールでお問い合わせください。ホームページには「同窓会システム解説」の画面も設けています。

まずはメールアドレス登録を！ 会報は紙からデジタル版へ移行準備中。

ホームページTOPから会員ログインし開くページでID、PWを入力しマイページHOMEへ

…からプルダウンメニュー、登録情報の更新＞から次のページを開きます

入力間違いがないようご注意ください

携帯電話

012-2345-6789

連絡先

※画面はスマホです。PCでも同様の手順です。

## 緑友会ホームページを全面リニューアルしました 動画や投稿を活用し情報をタイムリーに発信します。



会員相互の交流が活発になる。時がたっても高校との繋がりが実感できる。

そんな情報拠点を目指し、緑友会ホームページを一新しました。文章や写真に加え、動画での発信を強化。会員からメッセージ、写真、動画の投稿を受け付ける「Channel R」の バナーも設けました。応援会費やご寄付をパソコン、スマホで決済できる仕組みも新たに導入しています。

## New! スマホ決済OK！ ご支援金の払い込みがしやすくなりました。

緑友会は近年、同窓会だけでなく、母校後援会の役割も担うようになりました。活動費の大部分は、皆様から

のご支援金で賄っています。応援会費は年2000 円です。ご寄付もぜひお願いいたします。

### 【送金方法】(手数料は緑友会負担)

#### ・スマホやパソコンで電子決済！

ホームページから安全に簡単にクレジットカード決済ができるようになりました。右の手順で。

<ホームページTOP>

TOP画面の「応援会費・寄付はこちら」をタップ

<決済はこちらから>

決済はこちらからをタップ

<利用規約の確認>

利用規約を確認、同意にチェックし次へ

<個人情報入力>

個人情報を入力、インターネット決済をタップ

<決済情報入力>

決済情報を入力、金額を入力し次へ

<決済情報確認>

決済情報を確認し「決済する」をタップ。送金が完了します。

※画面はスマホです。PCでも同様の手順です。

#### ・会報に同封の払込用紙で！

<金額「2000円」の用紙>コンビニや郵便局で何も記載せずに使えます。

<金額が空欄の用紙>2000円以上の場合はこちらで。

郵便局、ゆうちょ銀行でお使いください。

#### ・緑友会事務局に持参・郵送も可！

現金等有価証券のご郵送の際は書留をお願いします。

#### ・金融機関から！

振込用紙に学科と卒期または満年齢、卒業生以外の方は本校とのご関係(元教諭など)を氏名欄等にお書き添えください。

行名：ゆうちょ銀行 店名：0九九(ゼロキュウキュウ)  
種目：当座 番号：0094091  
名義：大阪府立東住吉高等学校緑友会

## 応援会費・寄付等のお願い

昨年度は大阪府立東住吉高等学校創立 70 周年にあたり、多くの方から寄付を頂戴しました。

先に記載のとおり、70 周年記念事業は当初の目的を達成し、記念式典・公演が行われ、みどりホールが落成しました。

緑友会は近年、同窓会だけでなく、母校後援会の役割も担うようになりました。郵送料をはじめとするコスト増の一方、唯一の固定収入である入会費が生徒数の半減で縮小するなか、活動費の多くを皆様からのご支援で賄っています。

会の運営にあたっては、経費削減に努めるとともに、多様な入金方法の導入や情報提供の即時性の向上など、改善に取り組んでいます。

ぜひ引き続きご支援くださいますようお願いします。

- 今年度より PC・スマホからオンラインクレジットで送金が可能になりました。(いつでもどこでも簡単にご支援いただけます(詳しくは、5 頁をご覧ください)。
- 同封の宛名台紙にある額面 2000 円が印字された払込用紙でコンビニからご支援いただけます(8 月末日まで。金額の変更はできません)。
- 2000 円を超える額をご支援いただける場合には、同封の金額の記載されていない払込用紙(赤色)にて郵便局・ゆうちょ銀行からご送金ください。手数料はかかりません。

| 2023年度 決 算 書         |            |               |            |
|----------------------|------------|---------------|------------|
| 緑 友 会                |            |               |            |
| 2023年4月1日～2024年3月31日 |            |               |            |
| 収 入                  |            | 支 出           |            |
| 1 卒業会費(67期)          | 1,325,000  | 1 庶務費         | 410,399    |
| 2 応援会費・寄付            | 4,563,137  | 2 通信費         | 160,432    |
| 3 在校生・関係者の寄付         | 192,000    | 3 同総会システム諸経費  | 492,261    |
| 4 利子                 | 43         | 4 ホームページ維持管理費 | 113,579    |
| 5 広告費                | 25,000     | 5 人件費         | 377,431    |
| 6 雑収入                | 117,967    | 6 光熱費         | 3,531      |
|                      |            | 7 会議費         | 7,845      |
|                      |            | 8 会報作成費       | 1,193,349  |
|                      |            | 9 会報発送費       | 1,179,344  |
|                      |            | 10 総会運営費      | 76,503     |
|                      |            | 11 同窓生支援費     | 46,020     |
|                      |            | 12 在校生支援費     | 593,656    |
|                      |            | 13 卒業証書ファイル費  | 329,640    |
| 今年度収入金額合計            | 6,223,147  | 今年度支出金額合計     | 4,983,990  |
| 前年度繰越金               | 8,744,329  | 今年度繰越金        | 9,983,486  |
| 収入総金額                | 14,967,476 | 支出総金額         | 14,967,476 |

◆財産目録◆  
エアコン2台・冷蔵庫・電子レンジ・瞬間湯沸かし器・掃除機・電話機FAX  
シュレッダー・ノートパソコン4台・プリンター1台・卒業アルバム(1～67期)

差引残高9,983,486円は2024年度に繰り越します。

|               |     |      |
|---------------|-----|------|
| 2024年 5 月 / 日 | 会 長 | 川本正人 |
| 2024年 5 月 / 日 | 会 計 | 吉川恵司 |
| 2024年 5 月 / 日 | 会 計 | 前岡桂子 |

会計監査の結果、適正であることを認めます。

|               |      |      |
|---------------|------|------|
| 2024年 5 月 / 日 | 会計監査 | 山口文子 |
| 2024年 5 月 / 日 | 会計監査 | 糸井利則 |

## 応援会費・ご寄付いただいた方々 2024（令和6）年4月～2025（令和7）年3月 敬称略

みなさまには温かいご支援をいただき、誠にありがとうございました。応援会費・ご寄付でいただいた合計金額は 5,837,820 円（総数 1187 件、在校生保護者関係 30 名を含む 1159 個人・団体）でした。なお、記載させていただいた方以外に、匿名でご支援いただいた方が 108 名おられます。なお、情報のデジタル化に伴い、応援会費・寄付名簿の紙面掲載は今回を最終とし、2025 年度以降はホームページにて発表してまいります。

| 元教員       | 川上（馬郡）研助   | 二野 勇      | 宮田 清      | 美濃部 光彦    | 増田（高田）栄子  |
|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 室井 勝弥     | 吉田 寿一      | 竹田（市村）幸子  | 石井 大三     | 竹中（宇野）修子  | 天野 俊彦     |
| 横山 篤夫     | 吉田 正博      | 斧 玲子      | 太田 建彦     | 中野 喜文     | 名倉（井上）純子  |
| 中島（槌谷）啓子  | 足原（梅川）紀久子  | 西埜（樋口）慶子  | 武田 光之     | 西田 政昭     | 鈴木 元      |
| 河野 明      | 2 期生       | 里藤（松田）園子  | 岡島 徳男     | 藤井 昭      | 森口 義貴     |
| 赤堀 修一     | 嶋田（伊東）千恵子  | 佐倉 健      | 北川 吉平     | 宮元 正夫     | 鬼頭（高倉）公子  |
| 森本 憲夫     | 吉野（関野）佐紀子  | 塩崎 嘉宏     | 菅生 英樹     | 川上（植田）多美  | 大田（山中）ひろみ |
| 青谷 正磨     | 中島（西岡）紀子   | 田中 爽也     | 松谷 朴重     | 光山 明夫     | 久保一昭      |
| 富田 明嗣     | 阿曾 隆三      | 富士 寿文     | 山田 雄三     | 喜多 勝      | 長谷川 允彦    |
| 根本 七郎     | 岩月 靖治      | 吉岡 洋三     | 5 期生      | 久保出 博信    | 井上 真司     |
| 千原 加容子    | 岡崎 晴彦      | 島橋 良征     | 高三（上田）節子  | 松田 正典     | 杉本 喜一     |
| 坂本 信子     | 吉備 敬三      | 辰巳 莞爾     | 杉浦（柿本）美智子 | 遠藤 家兄     | 豎山 浩三     |
| 富士 義幸     | 塩谷 俊雄      | 鳥居 英雄     | 那須（梶野）躬也子 | 片岡 洋介     | 谷崎 勝久     |
| 谷 よしえ     | 左納（山田）悦子   | 4 期生      | 吉田（高橋）圭子  | 中西 信之     | 堀内 満      |
| 松本 太郎     | 3 期生       | 鷗山（田中）睦子  | 長井（中尾）秀子  | 6 期生      | 7 期生      |
| 橋本 啓一     | 橋本（加藤）輝子   | 宮西（長澤）浩子  | 春田（野口）裕子  | 中島（安藤）弘子  | 山下（石原）綾子  |
| 後藤 保二     | 酒井（水谷）幸子   | 滝（竹本）民子   | 竹内（則本）節子  | 山内（染井）紘子  | 森川（伊藤）ヒサエ |
| 1 期生      | 黒川（斧原）節子   | 小市（松下）敬子  | 前岡 桂子     | 竹脇 淑江     | 森川 道子     |
| 田中（大村）たか子 | 松岡（尾張）基子   | 吉村（山本）昭子  | 大久保（塚本）勝子 | 東（西田）雅子   | 林（石井）佑子   |
| 小森（片岡）ノブ子 | 亀谷（辻田）好子   | 樋口（藤本）千代子 | 伊藤（東中）敏子  | 阪井（野元）トキ子 | 橋本（中川）伊曾子 |
| 南（桑村）房子   | 野田 知子      | 坪田（林）恭代   | 福井 和子     | 玉里（久保）宏子  | 逸見（大西）良子  |
| 仁科（花谷）栄子  | 福田 照子      | 藤井 和子     | 宇野（友藤）幸子  | 太田（堀井）弘子  | 武内（茶木）寿子  |
| 尾久葉 憲勇    | 井戸田（堀内）佐和子 | 市川 信徳     | 児玉（馬場）瑠美子 | 松木（馬郡）恵子  | 武廣（西川）多津子 |
| 武田 透      | 小木曾（米田）邦子  | 岩崎 肇      | 米川（前田）佳子  | 佐野（馬郡）陽子  | 田中 桂子     |
| 津川 雅洋     | 市地 道樹      | 川井 治      | 井上（真鍋）美和子 | 桐山 和成     | 見取（楠）一成   |
| 宮崎 俊治     | 井上 朗       | 中野 壽夫     | 福田（柳川）小夜子 | 米井 昭次     | 長野 正明     |



( 応援会費・ご寄付いただいた方々 ) 7 期生～15 期生

|                 |              |              |              |              |              |
|-----------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 森 二郎            | 坂本 (小西) 美根子  | 横山 (中井) 明美   | 橋本 真一        | 矢野 豊伸        | 竹川 (笠松) 節子   |
| 有賀 昭義           | 生田 (徳) 和子    | 横山 順子        | 引田 恵         | 山崎 洋         | 佐竹 (光島) 佐知子  |
| 深井 泰宏           | 植田 俊         | 野崎 (霞流) えみ子  | 山崎 勇         | 林 繁二         | 太田 勝久        |
| 米田 保彦           | 小路 君代        | 行者 富美子       | 植田 英夫        | 深山 青三        | 奥野 秀郎        |
| <b>8 期生</b>     | 守山 (山下) 町子   | 酒井 (土居) 恵美子  | 大河 郷治        | 西口 (中島) 法子   | 喜多 義忠        |
| 菅原 正子           | 宮島 (米田) 朝子   | 和田 (中井) 信子   | 勝亦 良彰        | 山本 (蜂谷) 洋子   | 久保 雅敏        |
| 塩崎 示樹子 (仲嶋 三起子) | 木谷 正弘        | 浅野 (西田) 裕美   | 喜多 啓二        | 徳田 (松葉) 恵子   | 武林 茂樹        |
| 川田 皓二           | 馬場 (清水) 玲子   | 松川 (和田) 啓子   | 安田 寛         | 多喜 秀子        | 広沢 仁         |
| 菊田 慎二           | 田中 (松田) 節子   | 桑田 新司        | 横田 伸敬        | 谷口 (堀部) 朋子   | 山口 誠一        |
| 林 良和            | 糸澤 陽一        | 平野 義明        | 木村 正         | 山崎 (渡辺) 啓子   | 村吉 (阪上) 知子   |
| 井上 政代           | 引間 正彦        | 石山 敏明        | 久堀 雅清        | <b>13 期生</b> | 猪砂 正弘        |
| 浅井 隆夫           | 伏木 孝彦        | 久保 恵昭        | 斉藤 公治        | 小口 (安達) 孝子   | 田辺 範晃        |
| 岡島 和彦           | 矢野 嘉彦        | 小嶋 健         | 田中 広司        | 東島 (国方) 昌子   | 葛城 義久        |
| 高橋 貢            | 大野 嘉一        | 中島 (田尾) 雅英   | 寺崎 信         | 浜田 (広田) みどり  | 鈴木 健氏        |
| 萬谷 吉生           | 金村 福寿        | 西村 一夫        | 溝田 温康        | 山瀬 (細川) 裕美子  | 西川路 敬        |
| 松田 勇雄           | 堀井 富士夫       | 峯山 朝一        | 米澤 正昭        | 谷 (村上) 富代    | 林 成典         |
| 吉川 栄一           | 増田 博司        | 岩田 吉光        | <b>12 期生</b> | 渡辺 徹         | 筒井 (桑原) 喜久子  |
| 神垣 (竹川) 富子      | 竹田 (酒井) 久仁子  | 佳山 吉男        | 北野 公三        | 木下 (辻) 政子    | 岩井 (平井) 良子   |
| 丸岡 (柳川) 幸子      | 山本 (西村) 登志子  | 宮田 博         | 島 恵治         | 西出 (山田) 時子   | 飯上 (村井) 和子   |
| 楠瀬 朗            | 岡村 (野島) 弘子   | <b>11 期生</b> | 田村 博志        | 泉竝 善一郎       | 森井 利行        |
| 西村 恵治           | 岡村 (角谷) 幸子   | 城下 牧男        | 土居 文夫        | 沢井 隆         | 下村 (井上) 慈    |
| 松本 健治           | 堀 妙          | 深田 佳成        | 荒川 (池田) 富佐子  | 坂本 (稗田) 展子   | 田中 克明        |
| 福井 (乾) 真暉子      | <b>10 期生</b> | 松原 (朝山) 恵子   | 有井 哲男        | 吉村 (行俊) 登代子  | 西口 昌宏        |
| 今井 (木田) 佳子      | 伊藤 伸一        | 宮崎 (高野) 由美子  | 岡田 藤男        | 二杉 雄治        | 林 惣一郎        |
| 新井 (三谷) 和子      | 辻 孝史         | 渡邊 (福田) 美代子  | 林 謙二         | 福山 隆之        | 守田 彰         |
| 大坂 (島本) 幸江      | 寺田 周一        | 岡島 基広        | 坂田 (藤井) 繁数   | 三山 峻司        | 田中 (節川) 佳代   |
| 安芸 (中谷) 純子      | 木田 順子        | 吉田 勇夫        | 藤崎 清治        | 広瀬 (京極) 和枝   | 東 幾男         |
| 浅雛 (村田) みね子     | 山内 伸威        | 安田 (東口) 真清   | 藤田 好男        | 田上 真規子       | 加藤 治樹        |
| 山本 (森田) 美智代     | 延命寺 (西川) 美知子 | 塩見 順一        | 長村 一樹        | 上 史郎         | 河田 泰彦        |
| 海野 (高橋) 福子      | 大橋 (三宅) 裕子   | 村上 芳明        | 小出 富晴        | 應治 政弘        | 讃岐田 哲        |
| 荒木 義雄           | 正田 陽紀        | 米倉 (宇田) 友子   | 松井 正弘        | 太田 博         | 藤原 (荒井) 久子   |
| 井上 保治           | 松田 美洋        | 櫻尾 (中島) 克子   | 山本 佳頭        | 栖原 (真銅) 伸江   | 前山 (松本) 信子   |
| 岩井 一            | 若山 誠一        | 浅井 賢詞        | 田村 芳晴        | 井上 利昭        | 河合 謙司        |
| 宇田 宏            | 内保 (豊田) 隆子   | 柴田 (乾) 研二    | 浜 勉          | 上嶋 賢昭        | 中川 雅司        |
| 粕谷 泰通           | 西井 啓子        | 大高 博継        | 宮武 利正        | 兼松 保         | 橋本 和忠        |
| 橋本谷 弘司          | 落合 英雄        | 岡 請蔵         | 山本 (中村) 典子   | 玉尾 (中村) みよ子  | 吉川 亨         |
| 松下 彬            | 國末 公英        | 福塚 信秋        | 武者 (村田) 節子   | 吉岡 (永井) 孝枝   | 西浦 徳治        |
| 青木 快聿           | 中尾 卓二        | 小川 (秋本) 恒子   | 松成 直樹        | 波床 (前田) 裕子   | 矢野 章二        |
| 石山 芳彦           | 山下 雅         | 西岡 (永富) 真理子  | 森 和義         | 加治 雅彦        | <b>15 期生</b> |
| 新田 一            | 東元 静香 (文子)   | 本吉 (西川) 幸子   | 北野 (小俣) 江里   | 岩永 裕子        | 吉田 容子        |
| 松下 茂            | 清島 (和田) 直美   | 大土居 隆夫       | 鈴木 (馬場) 理英子  | 田村 (堀江) えり子  | 浅井 浩二        |
| <b>9 期生</b>     | 寺田 正秀        | 辻田 省三        | 北浦 (松田) 絹代   | 佐々木 豊        | 山村 (上田) 衛子   |
| 井上 耕二           | 武内 (天野) 優子   | 村井 明         | 上村 堅一        | 中野 茂         | 吉田 (藤本) 有香子  |
| 高松 啓二           | 田村 (池畑) 愛子   | 大橋 密治        | 大西 健         | 浜村 茂         | 中松 (船津) 光江   |
| 津田 昇三           | 岡本 幸志        | 興津 良一        | 津川 伸幸        | 室田 芳万        | 川崎 敬司        |
| 山下 (落岩) 英子      | 竹内 啓三        | 北村 純         | 原田 義輝        | 野崎 (武内) 裕子   | 上根 哲朗        |
| 田中 (尾張) 悦子      | 西部 壽一        | 中村 久         | 杉原 (杉本) 洋子   | 西川 (西尾) 加津枝  | 村上 幸一        |
| 小野 哲利           | 堀本 栄一        | 中森 一         | 山本 (宮下) 節子   | 北出 厚志        | 山本 健司        |
| 橋本 雅勝           | 森岡 正行        | 西村 貞男        | 岩本 正博        | 佐伯 博文        | 浦野 (金田) 江美   |
| 新田 (佐沢) 幸子      | 藤富 (安藤) 悦子   | 池田 博之        | 佐谷 善久        | 阪中 計夫        | 辰巳 (佐々木) 和子  |
| 杉本 (松谷) 多賀子     | 西田 容子        | 諫山 (加田) 千恵子  | 藤内 (永井) 和光   | 寺田 丈男        | 奥村 祐司        |
| 石橋 (三木) 依子      | 酒井 (原田) 文子   | 酒井 (桑野) 喜代美  | 津村 (小林) 淑枝   | 広瀬 芳和        | 丸矢 泰郎        |
| 吉田 壽子           | 眞伏 (吉田) 富子   | 小西 (小杉) 和子   | 大給 孝明        | <b>14 期生</b> | 山内 (安達) 美紀   |
| 釜堀 秀雄           | 福島 (植野) 鈴代   | 白川 (中野) 都史子  | 下谷 典広        | 島田 耕一        | 佐藤 (三條場) 由美子 |
| 畠山 哲            | 松田 (岡本) 久子   | 野村 (犬飼) 節子   | 中村 伸行        | 森田 一徳        | 谷川 (中田) 久美子  |
| 宮川 (川面) 陽利孝     | 清水 照代        | 井上 (花房) 一美   | 宮崎 政久        | 藤井 (尾崎) アツ子  | 堀内 (広光) 和子   |

( 応援会費・ご寄付いただいた方々 ) 15 期生～25 期生

|              |              |              |               |              |              |
|--------------|--------------|--------------|---------------|--------------|--------------|
| 新井 純一        | 櫻木 武志        | 辻 恵介         | 津地 (増田) 嘉代子   | 松下 嘉光        | 安井 洋之        |
| 尾崎 博         | 三木 一之        | 吉田 幸三        | 福本 (矢田) 弘子    | 山岡 敏郎        | 吉田 忠史        |
| 細川 伸二        | 安田 幹雄        | 伊藤 (笠井) 淳子   | 永田 (山本) 美恵子   | <b>22 期生</b> | <b>24 期生</b> |
| 東 (田畑) 明代    | 山下 健一        | 吉澤 (小山) 隆子   | 屋木 清孝         | 服部 めぐみ       | 戸田 康司        |
| 松井 (松本) 慶子   | 角崎 (嶋田) 愛子   | 中辻 (関口) 治代   | 蔭山 (岡村) 木綿子   | 西光 (岡野) 久美子  | 森下 圭造        |
| 河合 (山本) 由美子  | 西原 (吉川) 恵    | 佐伯 (原田) 福美   | 栗部 眞実 (領家 眞実) | 山根 章子        | 中野 晋吾        |
| 林 雅一         | 渡辺 義信        | 山口 裕子        | 峯山 繁樹         | 大倉 潤一        | 吉本 (赤川) ゆかり  |
| 梶原 (池側) 千恵子  | 河村 (井上) 恵美子  | 栗本 (吉田) 利美   | 十野 美幸         | 満田 勲         | 金銅 英二        |
| 杉谷 (木下) 広枝   | 田中 賢治        | 豊田 雅弘        | 森 (砂川) 知子     | 小笠原 (藪野) 敦美  | 向井 直彦        |
| 佐藤 (中川) 千恵子  | 増田 米博        | 伊庭 史子        | 鈴木 (丹那) 照美    | 柳下文彦         | 村井 香織        |
| 浦野 昌夫        | 牛窪 (堀内) 篤子   | 大石 真士        | 河村 (羽田) 薫     | 野口 (大澤) 祥乃   | 原田 悟         |
| 塩井 孝         | 西原 富男        | 増田 (梶野) 祐嗣   | 平井 千恵         | 岡本 (中前) 澄    | 秦 (能澤) 宣江    |
| 甚田 岳志        | 宇田 千里        | 清生 明宏        | 宮本 (松本) 夕利子   | 秋山 久美        | 河内 忠司        |
| 但馬 利通        | 松浦 弘尚        | 杉江 一郎        | 岸田 浩          | 平下 (夏目) 圭子   | 谷口 祐一        |
| 三代 博司        | <b>18 期生</b> | 中務 利信        | 吉村 俊一         | 栄 克明         | 松森 (黒川) 圭子   |
| 栗木 紀久江       | 岡田 正次        | 伊藤 雅彦        | 福間 (飯山) ふみ    | 新井 (市原) 佳代   | 武藤 (中井) 千恵子  |
| 瀬川 常輝        | 合羽 雅彦        | 服部 博         | 伊東 正江         | 国方 (多田) 薫    | 大山 宏樹        |
| 竹山 宏之        | 城賀 正         | 林 達夫         | 渋谷 (小泉) 淑子    | 池上 (中西) 万由美  | 木本 圭二        |
| 鶴田 昌宏        | 平田 好博        | 安田 憲生        | 児玉 由紀子        | 津村 季之        | <b>25 期生</b> |
| 宇賀 和男        | 梶 与理夫        | <b>20 期生</b> | 井上 (坂根) 美喜子   | 吉川 浄         | 木村 信之        |
| 尾張 巳喜雄       | 河瀬 宗次郎       | 田内 久之        | 秋田 (奈良) 明美    | 宮本 (武田) 有加   | 高山 愛二        |
| 常深 邦彦        | 辻川 栄子        | 中村 (紺家) 典子   | 中津川 (光田) 貴子   | 大澤 (辻田) 麗子   | 高野 尚子        |
| 和田 正明        | 平尾 (村上) 寿美子  | 佐野 一郎        | 尾崎 泰造         | 山口 (那賀) 睦美   | 成島 由衣        |
| <b>16 期生</b> | 新井 基文        | 平林 伸一        | 高橋 伸輔         | 豊田 二郎        | 井上 (藤田) 宇希子  |
| 東 利也         | 五十殿 (中西) 文子  | 前田 卓哉        | 菱井 義則         | <b>23 期生</b> | 芦田 浩一        |
| 伊東 康雄        | 市村 (南出) 真澄   | 牧野 行雄        | 山岡 良知         | 宇佐美 雅己       | 北岡 和則        |
| 矢野 (森) えり子   | 内本 (八木) 由美子  | 橋本 (石田) 智子   | 池田 (畠) 恭子     | 藤野 幸治        | 中谷 光宏        |
| 成川 達也        | 藤村 宏         | 高橋 秀典        | 池田 潔          | 渡辺 吉典        | 挾間 禎晴        |
| 吉川 憲司        | 中村 (谷池) 洋子   | 塩野 初美        | 古賀 誠治         | 大西 順子        | 藤井 (大西) 素子   |
| 古江 (西田) 美智子  | 松尾 真理子       | 辻本 令子        | 清木 篤          | 上野 敏治        | 田中 真弓        |
| 淡路 邦弘        | 新井 (清水) 久美子  | 沢田 益男        | 中川 太          | 太田 和秀        | 仁田原 一義       |
| 村田 光司        | 本田 (まつ見) ゆかり | 深野 克美        | 西平 曜三         | 芝田 安弘        | 森本 義夫        |
| 田中 泰子        | 山口 (保田) 文子   | 中岡 伸豪        | 中官 (赤川) 千秋    | 隅田 正樹        | 山盛 武彦        |
| 松村 (門地) 公子   | 影山 孝         | 能瀬 敏文        | 中川 (竹村) 美知子   | 丹羽 貴士        | 細田 昌宏        |
| 福田 (藤井) あさみ  | 川本 雅之        | 福本 孝夫        | 桑山 政明         | 大澤 元也        | 北野 恵子        |
| 西野 一         | 挾間 保弘        | 中村 登志昭       | 伯井 弘行         | 長村 (笠谷) 正子   | 石走 (佐々木) 裕子  |
| 田中 (斉藤) 高子   | 池端 恒夫        | 峯松 美智江       | 山岸 巖          | 西森 (松永) 睦代   | 本並 (山上) 和子   |
| 亀岡 義一        | 小杉 英了        | 鎌田 雅之        | 山辺 敏祐         | 岩渕 健二        | 梅村 豊彦        |
| 二藤 徹         | 仁藤 文彦        | 辻 正行         | 酒井 (荻内) 美子    | 西川 (大角) 玲子   | 藤本 佳史        |
| 島 睦実         | 平尾 和久        | 新熊 三恵子       | 遠山 (金本) 伊津子   | 有井 隆         | 上田 恵子        |
| 中澤 悟         | 久米 紀之        | 高橋 邦尚        | 佐々木 (砂山) 環    | 野口 三四郎       | 渡真利 (柏田) 由香  |
| 大橋 邦夫        | 渡辺 克美        | 渡辺 (秋岡) 豊子   | 山田 (長谷川) 裕美子  | 田畑 (三浦) 妙子   | 細山 (桐山) 登茂子  |
| 阪口 優夫        | 金 (和田) 敬三    | 平井 (石本) 勢津子  | 松村 晴恵         | 寺本 薫         | 中西 (樋口) 裕希恵  |
| 谷山 栄二郎       | <b>19 期生</b> | 成島 (北田) 智子   | 西川 (吉村) 聡子    | 大坪 (長尾) 博恵   | 安田 (小林) 美穂子  |
| 中畑 裕         | 中野 末良        | 長藤 仁美        | 谷口 浩康         | 佐野 健         | 沖 (藤井) 佐代子   |
| 増田 弘忠        | 藤本 新司        | 丹野 博         | 西川 正史         | 石村 佳之        | 南 理恵         |
| <b>17 期生</b> | 文野 博行        | 永井 忠司        | 福間 義人         | 梅寄 圭吾        | 若松 (吉村) 律子   |
| 田中 (丸尾) 多賀子  | 小西 喜美子       | 佐藤 勝也        | 榭 弘明          | 駒井 章久        | 吉永 (米永) 由紀子  |
| 寺田 (阪本) 京子   | 落合 浩         | 野澤 宏彰        | 山下 和寿         | 林 祐一         | 富田 (吉井) 久晶   |
| 清瀬 宣広        | 中野 (奥本) 圭子   | <b>21 期生</b> | 赤鹿 義訓         | 松尾 嘉明        | 石塚 (岩永) 玲子   |
| 山本 博之        | 西野 宗一        | 柴谷 (桂) 奈津子   | 川本 正人         | 中村 (松井) 久美   | 野上 千佳        |
| 中澤 (村田) 由美子  | 森 (矢田) 啓子    | 諸頭 将夫        | 出野 俊之         | 江口 一郎        | 鬼塚 光晴        |
| 井原 義則        | 桑原 康宏        | 安田 英俊        | 中井 聖治         | 岡本 浩伸        | 國領 隆         |
| 秋田 三枝子       | 深堀 滋         | 吉田 武司        | 中官 弘行         | 尾崎 文昭        | 竿本 卓彦        |
| 康村 (斉藤) 美幸   | 藤井 (宮浦) 基子   | 天見 邦子        | 西田 美德         | 坂本 正洋        | 金 (石田) 真弓    |
| 福田 耕士        | 田中 真人        | 川本 (北川) 美奈子  | 松井 厚          | 滝下 (藪野) 浩子   | 大澤 成行        |



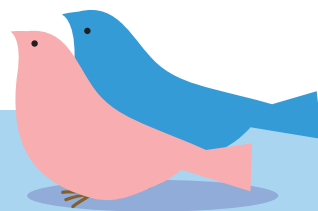
( 応援会費・ご寄付いただいた方々 ) 25 期生～67 期生・団体

|              |               |               |                         |                          |                          |
|--------------|---------------|---------------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|
| 井上 群雄        | <b>28 期生</b>  | 野村 昭弘         | 坂田 アイ                   | <b>48 期生</b>             | <b>59 期生</b>             |
| 西田 正         | 山野 亜由美        | 平山 源          | 越田 光雄                   | 山城 一真                    | 東 ( 竹村 ) 英里子             |
| <b>26 期生</b> | 久下 英孝         | 森 真啓          | <b>38 期生</b>            | <b>49 期生</b>             | 松井 陽菜                    |
| 塚本 貴史        | 山出 哲夫         | <b>32 期生</b>  | 坂田 英敏                   | 楠本 直也                    | <b>60 期生</b>             |
| 山口 博功        | 脇村 忠良         | 島田 勉          | 藤岡 紀子                   | <b>50 期生</b>             | 原田 康平                    |
| 近藤 智治        | 青島 優仁         | 山口 ( 米田 ) 美穂  | 真鍋 好輝                   | 木下 真奈未                   | 大江 秀明                    |
| 浅野 武         | 藤井 元          | 青木 茂          | 中川 勝文                   | 溝口 勝也                    | <b>61 期生 ( 芸文 23 期 )</b> |
| 甲斐 義一        | 狹霧 哲哉         | 植松 ( 萩森 ) 優子  | 澤 和美                    | 松尾 香央里                   | 大鹿 和真                    |
| 斉藤 保         | 平岡 理弘         | 稲谷 英城         | 大橋 邦弘                   | 内本 良平                    | 木村 萌恵                    |
| 中川 彰         | 山本 学          | 谷元 修          | <b>39 期生</b>            | 小茂田 諒                    | 北本 熙宰                    |
| 松下 忠史        | 金沢 健博         | 中村 一郎         | 橋田 ( 阪本 ) 倫子            | 山口 愛美                    | 川本 岳史                    |
| 中 正邦         | <b>29 期生</b>  | <b>33 期生</b>  | 松井 利裕                   | <b>51 期生</b>             | <b>62 期生</b>             |
| 正本 明         | 高松 徳輔         | 徳田 ( 山方 ) 昌代  | 石井 竜二                   | 吉川 晃平                    | 辻野 円楓                    |
| 杉本 由美子       | 永野 馨子         | 友岡 ( 李山 ) 夕佳  | 田中 恵                    | 翠 大輔                     | 渡真利 夏帆                   |
| 宮本 正         | 山本 優子         | 坂口 ( 須山 ) 志奈子 | 山田 紫保                   | 山口 絢子                    | <b>64 期生</b>             |
| 山地 ( 佐々木 ) 忍 | 田中 秀二         | 吉田 ( 糸井 ) 得子  | <b>40 期生 ( 芸文 2 期 )</b> | <b>52 期生</b>             | 島野 由季子                   |
| 藤田 ( 永井 ) 由美 | 磯部 浩之         | 野村 ( 遠藤 ) 太加子 | 末浪 莞樹                   | 永島 達大                    | 田中 和樹                    |
| 鯉谷 真二        | 田丸 浩          | 城 進           | 西田 弥須子                  | 長多 雅之                    | <b>65 期生</b>             |
| 大田 義信        | 出水 史朗         | 明平 英樹         | 森 梢                     | <b>53 期生</b>             | 岡崎 梨子                    |
| 加藤 元康        | <b>30 期生</b>  | 野中 仁          | 西原 ( 伊藤 ) 秀子            | 榎 圭太                     | <b>66 期生 ( 芸文 28 期 )</b> |
| 櫻井 康司        | 宇野 好美         | 木本 直樹         | <b>41 期生 ( 芸文 3 期 )</b> | 沖 祥太郎                    | 増尾 志歩                    |
| 山田 ( 長羅 ) 幸栄 | 加村 ( 安松 ) めぐみ | 福塚 健次郎        | 松本 ( 追上 ) 真弓            | <b>55 期生 ( 芸文 17 期 )</b> | 北島 こころ                   |
| 坂田 和宏        | 片岡 一彦         | 南口 経昭         | 小野塚 一麻                  | 川上 万里萌                   | 峯 凜汰郎                    |
| 天竺 晃         | 狹霧 洋          | 間 雅則          | 青山 哲也                   | 川本 麻弥                    | 吉田 菜々美                   |
| 早水 宏之        | 浅井 ( 十川 ) 佳子  | 真鍋 忠喜         | 新田 泰輔                   | <b>56 期生</b>             | 京田 佳和                    |
| 岡本 ( 松本 ) 典子 | 太田 ( 武若 ) 克美  | 真鍋 ( 高浜 ) 和子  | 堀北 晶子                   | 澤田 賢宗                    | 山口 拓海                    |
| 大山 但         | 橋本 ( 北川 ) 佳穂理 | 朝田 賢次         | 坪川 幸生                   | 津地 利菜子                   | 古川 喜一                    |
| 奥田 勇         | 長間 ( 岸上 ) 陽子  | 石山 ( 中辻 ) 久美子 | <b>42 期生</b>            | 庄野 ( 新田 ) 彩乃             | 中村 虹乃                    |
| 長谷川 雅章       | 米良 ( 仲谷 ) 加寿美 | 中村 佳史         | 吉田 直人                   | 木村 春紀                    | 松本 花菜                    |
| <b>27 期生</b> | 山口 幹代         | 松村 和弥         | 東 めぐみ                   | <b>58 期生</b>             | <b>67 期生</b>             |
| 米田 ( 鈴木 ) 理恵 | 植松 秀和         | 石山 武          | <b>43 期生</b>            | 森本 有美                    | 細見 波華                    |
| 藤井 ( 辻本 ) 尚子 | 阿久 賀典         | 成本 崇          | 加地 学                    | 谷口 理樹                    | 立石 珠鈴                    |
| 西村 ( 浜田 ) 雅代 | 田川 俊夫         | 杉本 一弥         | 早川 昌宏                   |                          | 隅田 和佳                    |
| 河野 靖彦        | 宮谷 哲夫         | <b>35 期生</b>  | 北村 浩一                   |                          |                          |
| 榊原 嘉巳        | 津谷 泰弘         | 波多辺 ( 宮崎 ) 真伊 | 原田 一央                   | 12 期卒業生有志                |                          |
| 吉川 敏         | <b>31 期生</b>  | 植山 治          | <b>44 期生</b>            | 15 期生有志一同                |                          |
| 岡本 好洋        | 金沢 由紀         | 藤岡 義生         | 山下 春輝                   | 17 期生有志一同                |                          |
| 古本 敦士        | 荒堀 法義         | 黒永 武          | 向井 ( 安田 ) 友紀            | 19 期会一同                  |                          |
| 丸野 ( 松浦 ) 真澄 | 萩原 泰之         | <b>36 期生</b>  | 坪川 佳世                   | 24 期生有志一同                |                          |
| 高木 直樹        | 安原 俊美         | 菅原 典子         | 古石 ( 松山 ) 真由美           | 25 期生還暦同窓会参加者一同          |                          |
| 畑中 明         | 河井 千春         | 桑田 路子         | <b>45 期生</b>            | サッカー部オーバー還暦 OB 会一同       |                          |
| 重田 あゆみ       | 中辻 薫          | 青木 隆行         | 北口 裕基                   | 後援会「みどり会」                |                          |
| 種井 一郎        | 松村 力也         | 福崎 ( 段 ) 陽子   | <b>46 期生</b>            | 在校生関係                    |                          |
| 松本 雄一郎       | 荒地 良典         | 北野 量平         | 青野 賞子                   |                          |                          |
| 福井 ( 花見 ) 俊子 | 岩井 将晃         | <b>37 期生</b>  | 高橋 里枝                   |                          |                          |
| 小野 元久        | 神田 征広         | 杉原 晶子         |                         |                          |                          |

## 会費・寄付金等の主な使途

緑友会は「同窓会」と「後援会」の役割をになっています。いただいた会費及び寄付は、通常は会の運営費（総会費用や通信、会報等広報）に使用されるほか同窓会開催支援を行っています。また、現役生に対しても部活動などへの支援、国際交流など学校生活の充実・進展を他団体とともにしています。

特に、一昨年度より 70 周年記念プロジェクト事業として緑友会館 1 階食堂の多目的ホール化を提起して、みなさまから協力をお願いした結果、2 年合計で 1,000 万円を超える金額をご支援いただきました。



## 北から南から

### 「言語聴覚士の仕事と東住吉時代に学んだこと」

田中 多賀子（旧姓「丸尾」 普通科 17 期生：大和大学白鳳短期大学部教授）

高校・大学卒業後、リハビリテーションセンターの福祉職に就きましたが、子どもが聴覚障害を負ったことを機に言語聴覚士（Speech Therapist, 以下 ST）の道を歩み始めました。現在は短期大学の教員として ST 養成に携わり、並行して福祉現場でコミュニケーションの問題を持つ子どもや成人、御家族の相談支援も行っています。

ST とは何か一言で表すと、ことば・きこえ・のみこみのリハビリ訓練士ということができます。リハビリの専門家の代表として、PT(理学療法士)やOT(作業療法士)があげられ、病院や高齢者施設の訓練室で運動している患者さんや支援している療法士の姿を見かけることも多いと思います。PT、OT は主に姿勢や手足の運動・感覚の機能回復のリハビリを実施しています。それに対して、ST のリハビリは主に首から上を対象になります。すなわち、言語・聴覚・摂食嚥下の運動・感覚の機能回復に繋がる支援です。更にリハビリテーションで忘れてならないのは、訓練だけで終わるのではなく、語源である「リ・ハビリス：尊厳ある人間性(命、生活、人生)の獲得と回復」に繋げることです。障害や加齢による機能低下で、人と

しての誇りが失われることのないよう訓練と社会の環境調整に努めることが求められます。

振り返れば、人としての誇りを持つことの大切さは、東住吉時代に学びました。入学した 1971 年は、校庭には平和や友情がテーマの学園ソングや校内の民主化・制服自由化を訴えるプチ演説が溢れ、前に立つ先輩らの姿を眩しく感じたものです。そんな影響も受けた 17 期生の 3 年次体育祭後の熱気冷めやらぬ時期に出した訴えが、対峙しつつも見守って下さった先生方に承認されました。こうして、先輩からの悲願の制服自由化が実現したのでした。自他や周囲の尊重、意見発信の大切さを学んだことは、今の仕事の基盤「障害を持つ人の権利に思いを馳せ、支援すること」に繋がっているように思います。



## ホームカミングデー 豚汁といなりでチャリティー 100km リレーマラソンを支援

2024(令和6)年11月9日(土) 雲ひとつない快晴の下、チャリティー 100km リレーマラソンが開催されました。



緑友会は例年参加者支援のためエイドステーションを運営していて、その日を文化祭とともにホームカミングデーと位置付け、OB・OG の参加を呼び掛けてきました。

今年は、いなりずしと豚汁を提供しました。食材はチャリティーマラソン参加者+関係者を考慮して 560 人分を発注しました。野菜は前日に下準備をして、鍋ごと具材別に分けて袋詰め、肉といなりは当日スーパーに予約したものを緑友会事務局中心に搬入しました。いなりについては、2 個ずつ詰め直しました。

準備に協力いただいたみなさんには朝早くから参加いただき、いなりの小分け作業や豚汁づくりに携わっていただきました。



今回はスタッフ以外に、21 期生 5 名に来ていただき、うち 1 人は調理師免許をお持ちでした。皆



様のご協力のもと、無事に終えることが出来ました。感謝いたします。

チャリティーマラソンがはじまると、それぞれ走り終えた現役生がやってきました。生徒の取次の整理は吉川先生にお願いしました。ゴマ油とショウガの香りが効いた豚汁は、生徒には好評でした。参加者配布後の「おかわりタイム」には 50 人以上の列ができ、ネギ 1 つ、汁の一滴まで残さず平らげてくれました。「美味しかった！ごちそうさま！」と顔をほころばせる様子にこちらも嬉しい気持ちでいっぱいになりました。



チャリティー 100km リレーマラソンは当初から担当されていた先生が退任され、来年からの開催や支援はどうなるのかと悩んでいたところ、その先生から若い先生お二人を紹介され、「私たちが受け継ぎます。引き続きご支援ください」とごあいさつをいただきました。学校、生徒と交流が持てる機会がこれからも続き、支援の輪が広がることを願っています。



## 芸文 TOPICS

### 「芸能文化科で得た『宝物』」

川崎 真広（芸能文化科 15 期生）

芸能文化科 15 期生の川崎真広と申します。

私が芸能文化科を志望した理由は、中学 3 年生の当時、声優という職業に憧れていたことに由来します。

夢を叶えるために演技の勉強がしたいと思った私は、「ここなら演技について貴重な経験が積めるのでは」と考え、芸能文化科を受験しました。

入学後は落語、箏曲、能・狂言、演劇、芸能の歴史（起源から現代芸術まで）と、芸文ならではの様々な事柄を勉強し、文化祭や新入生歓迎会、卒業公演などの演目にも積極的に参加しました。

思い出深いのは、その中で学んだ内容もさることながら、やはり仲間であるクラスメイトとの時間でした。芸能文化科は 1 学年に 1 クラスですので、必然的に 1 年生の時に会ったクラスメイトと 3 年間一緒に過ごすことになります。気の置けない親友も、ちょっと馬が合わない子なんかも、ずっと一緒にのクラスです。

しかしこれが最高でした。15 期生みんなで行事ごとに取り組むたびに、色んな“壁”にぶつかりました。時には友達ともぶつかりました。自分のいいところ、悪いところを教えてくれる仲間を見つけることが出来ました。その仲間とファストフード店で漫才や演劇の脚本を作ったり、人間関係のことで相談をしたり。

3 年生になって卒業公演の練習では、1、2 年生の時にちょっとキャラが合わなかった子と、コンビでコントをやったりしていました。

その後は関西大学文学部へ進学。物流会社で 4 年間働いたのち地元の工場へ転職と、芸能分野とは関わりの薄い仕事をしていますが、芸能文化科で身につけた感性、絆を深められた仲間たち、その仲間のおかげで気づけた自分自身の良い所、悪い所。どれも今の自分にとっては「宝物」です。そんな「宝物」を、これから先の長い人生でも、大事にし続けたいと思っています。



### 「人生を開く仕事と出会い」

大倉 千史（芸能文化科 3 期生）

私は芸能文化科の 3 期生としてお世話になりました。

在学当時はそこまで意識しなかったのですが、芸能文化科の友達は家族より長い時間を過ごした貴重な仲間です。



一つの舞台をクラスで作り、力を合わせて本番を乗り越えた経験は他ではできません。多感な時期のその経験があったからこそ、現在久しぶりに会っても色々と話すことがあり、大人ぶったり遠慮などもなく本当に良い関係性を築けていると思います。

芸能文化科の授業の中に舞台美術という科目があります。2 年生でデザインについて、3 年生の時に大道具の実習がありました。デザインの授業では、今まで描いたことのない空間に物を置いていくという概念で絵を描いていきました。

また、テレビと舞台の美術の違いについても学びました。今まで意識もせず、なんとなく見ていたものが講義の中ではっきり形になっていくのでとても勉強になったと思います。

大道具の製作ではセットに使えるような箱をみんなで作ったり（現在も貼り替え、塗り替えて生徒さんに使ってもらっています）、背景で大きなパネルにレンガの絵を描いたりしました。とても楽しかったことを覚えています。



卒業発表会では今後の人生に関わる背景というお仕事と出会い、その後先生方の協力を頂いて背景のお仕事に携わる事ができました。当時は就職氷河期の中、USJ の建設やロングランとなるミュージカルの開幕など舞台や娯楽の革命的な出来事が多く始まりました。

現在、まさか自分が舞台美術の講師として務めさせてもらうことになるなんて…！と驚いてから、はや 10 年目。あっという間でしたが、今も昔もハケを使って水性の絵の具で大きな絵を描く。プロジェクションマッピングや新しい機構ができ技術は多少変わってきましたが、これからも基本から、なるべく多くの事を生徒たちに伝えることができれば、と思っております。





## 恩師より

## 「東住吉高校の思い出」

## 青谷 正麿 先生

【1965(昭和40)年～1986(昭和61)年 国語】

何か書くようにとのお言葉をいただきましたが、九十七歳という高齢、<sup>もうろうく</sup>耄碌も遥かに超えて居りますので、お目障りとは存じますが、思い出を少し書かせていただきます。

創立十周年を祝い若々しい空気に満ち、7期生が三年になった春からご厄介になりました。校舎・設備も一応整い、活気に満ちていましたが、周囲は水田ばかりで水捌けが悪く、一雨降れば泥水が溜り、表門からは出て行けないような日もあった頃のことです。

少し慣れた頃から斎藤先生のもとで、全く経験のない柔道部の顧問をさせていただくことになり、以来23年、ずっと柔道部には親しませていただきました。

田代先生にご指導いただき進路指導部も転出するまで担当しました。

当時は就職される方も多く、商社や銀行を巡っては、<sup>くさくさ</sup>種々と依頼したり、されたり、とにかく充実感のある日々でした。

古い会員の皆さんもそうだと思いますが、霧ヶ峰は忘れることは出来ません。観光バスを連ねる前は、天

王寺駅から関西線経由の蒸気列車で上諏訪へ乗り込んだりすることもありました。時間調整の為、亀山で五十分、木曽福島では三時間も停車するのです。

八時頃にやっと上諏訪着。車山の展望、一面のニコウキスゲ、今でも脳裡に残っておられる方が多いと思います。

教室での学習は上手に運営できなかったと思い、その補いの意味で、よくプリントをつくりました。印刷係であった吉川さんにとっては、ご迷惑なことだと思っています。

五十八歳で転出し、以後、大阪学院・東海大仰星・東大阪・柏原と移りましたが七十歳まで勤めました。

二人の息子とは離れて住んで居りましたので、病气入院を機に家に近い養老施設に入れていただき、毎日金剛山を眺めて機嫌よく暮らしています。



最近の青谷先生

## 現役の先生より「門出に会って思うこと」 清水 洋一 先生 【英語】



52期生からお世話になっている清水といいます。

東住吉高校に初出勤した時、正門の表札に「今日からよろしくお願いします。」と言ったことを思い出します。その時、下のほうが長い「吉」なんだと知りました。その日から毎日、正門を通っての出

勤となりましたが、半年後、自転車通勤に切り替えてから北門を通るようになりました。その後、朝の自転車当番で西南門があることもわかりました。ヒガスミには計5つの門があります。あと2つは言わずと知れた「華朝門」「月夕門」です。その正門の横には「たくましい自主創造の精神」と記された初代校長先生による碑文があります。私たちの学年では、教室にも「自主・独立・創造」の標語を掲げていました。また、その実現に向けて当時の三上校長先生は「二兎をとれ」を方針としました。

私は卒業式の日には校章（「人」あrawす形にHを乗せてある）を掲げてある2階の渡り廊下から卒業生が正門を出ていくのを必ず見ることにしていました。その後ろ姿にヒガスミ3年間が見えるからです。体も一回り大きくなった生徒たちの3年間を思い出します。自分たちで作り上げた体育祭、文化祭。海外への修学旅行。日々のクラブ活動。もちろん日々の学習活動。進路が決まって喜ぶ姿、反面、進路がかなわなくて落ち込む姿などなど。それらを通して中学生からたくましい高校生へと変わっていきました。3年後、正門を出ていく時は次に進む場所への入り口にもなります。正門を出て右に行く者、左に行く者、そしてまた、真っすぐにも道があります。その背中に「若いっていいな。」といつも呟いています。君たちに「幸あれ」と祈りながら。

たくさんの「やる気」をこの在職中にヒガスミから学びました。私もまたいつの日か、この「正門」から出ていきます。後ろ姿を「ヒガスミ」に見てもらえたら嬉しい限りです。



## 進路状況

進路指導部長 横幕 はるな

### 先例にとらわれない柔軟な発想。短絡的に決めつけず、複数視点から結論を導く力

AO入試がいわゆる“一芸入試”と称された時代は、社会の中で“突出した個性”が求められていたのでしょうか。現在、奈良女子大学は受験対象を「女性としての性自認を持つ人」として、トランスジェンダー学生の受け入れを行っています。近年その割合を増している総合型選抜は「答えのない問題を探究する力」を持つ学生を求めています。「情報」系の学部新設はとどまるところを知らず、今年度より共通テストに「情報」が加わりました。大学入試は世相を反映します。

そのひとつとして共通テスト国語の大問に「実用文、資料の読み取り」が加わりました。データ活用能力、論理的思考力・判断力、教科横断的思考力の測定を標榜する問に取り組む中で、この問には『一般論』や自身の先入観に基づく一義的な解釈で物事を決めつけない力が要求されていることに気が付きました。

【資料Ⅰ】からだけで、本当にこう結論付けていいのだろうか？これって自分の勝手な思い込みではないだ

ろうか？【資料Ⅱ】を重ねると、ちがう見え方がしないだろうか…

データサイエンスの世界は、思い込みや先入観を払拭してくれるものでした。論理的とは冷たい響きもありますが、実は自由で多様な発想の源でもありました。予測不可能な時代を生きる生徒には、先例にとらわれない柔軟な発想が必要です。

短絡的に決めつけず、ゼロベースの自分になり、複数のことを関連させて結論を導く。受験勉強の中でこの胆力を培っていただければ幸いです。

自分は〇〇だから、将来は〇〇するのが普通、〇〇じゃなければ幸せでない…これは果たして論理的な結論でしょうか。【資料Ⅰ】のみからの、勝手な判断ではないですか。ニュートラルな視点を持った本校生が、自分らしい人生を切り開いていくことを期待しています。



### 合格状況 2024(令和6)年度 68期生・芸文30期生・過年度生 ( )は過年度生、4月23日現在

#### 国公立大学

北海道大学 1  
三重大学 1(1)  
大阪大学 1  
大阪教育大学 7(1)  
神戸大学 2  
和歌山大学 3(2)  
島根大学 1  
高知大学 1  
大阪公立大学 4(1)  
京都府立大学 1  
兵庫県立大学 1  
広島市立大学 1  
高知県立大学 1

#### 私立大学

関西大学 97(7)  
関西学院大学 12(1)  
同志社大学 12(1)  
立命館大学 10(4)  
京都産業大学 8

近畿大学 223(15)  
甲南大学 3  
龍谷大学 55(1)  
関西外国語大学 18  
大阪工業大 22(1)  
同志社女子大学 12  
京都女子大学 4  
武庫川女子大学 7  
摂南大学 50(4)  
追手門学院大学 164(5)  
桃山学院大学 41  
名古屋芸術大学 1  
大阪経済大学 10  
大阪芸術大学 2  
大阪経済法科大学 4(4)  
大阪産業大学 15  
大阪体育大学 1  
大阪電気通信大学 13  
大阪大谷大学 2  
四天王寺大学 25  
帝塚山学院大 15(6)  
阪南大学 10

羽衣国際大学 1  
関西医科大学 2  
森ノ宮医療大学 11(1)  
大和大学 37  
大阪樟蔭女子大学 1  
大阪成蹊大学 4  
大手前大学 2  
甲南女子大学 1  
神戸女学院大学 7  
畿央大学 18  
広島修道大学 1

#### 短期大学

大阪音楽大学短期大学部 1  
大阪女学院短期大学 1  
関西外国語大学短期大学部 1  
近畿大学短期大学部 1  
大和大学白鳳短期大学部 1

#### 専門学校

履正社国際医療スポーツ専門学校

放送芸術学院専門学校  
辻調理師専門学校  
大阪労災看護専門学校  
大阪美術専門学校  
大阪行岡医療専門学校長柄校  
大阪医専  
大阪ベルエール美容専門学校  
大阪ブライダル専門学校  
大阪アニメーションカレッジ専門学校  
大原外語観光＆ブライダルビューティー専門学校  
西日本ヘアメイクカレッジ専門学校  
国立波方海上技術短期大学校  
高津理容美容専門学校  
関西医療学園専門学校  
関西ビューティープロ専門学校  
大阪リハビリ専門学校  
大阪歯科衛生学院専門学校  
大阪警察病院専門学校  
KADOKAWA アニメ・声優アカデミー大阪校  
ECC 大阪コンピュータ専門学校  
ECC アーティスト美容専門学校

### 教職員の異動(敬称略)

#### 転入・新規採用

|       |    |             |
|-------|----|-------------|
| 瀬戸 知哉 | 国語 | 新着任         |
| 吉田 俊平 | 社会 | 佐野工科高校定時制より |
| 平岡 諭  | 理科 | 東淀工業高校より    |
| 石井 悠太 | 保体 | 大阪わかば高校より   |
| 中川 紗代 | 保体 | 八尾翠翔高校より    |
| 津川 純  | 英語 | 新着任         |
| 近松 恵子 | 国語 | 東高校より       |
| 黒石 貴志 | 理科 | 天王寺高校より     |
| 米津 博志 | 英語 | 久米田高校より     |
| 新井 正子 | 英語 | 港高校より       |
| 廣本 美幸 | 英語 | 守口東高校より     |
| 松元 敏行 | 事務 | 日根野高校より     |

#### 転出・退職

|        |    |       |
|--------|----|-------|
| 依岡 宏子  | 国語 | 退職    |
| 横幕 はるな | 国語 | 私立高校へ |
| 奥野 隆博  | 理科 | 私立大学へ |
| 深井 正美  | 理科 | 退職    |
| 富田 年久  | 保体 | 退職    |
| 多田 博子  | 事務 | 退職    |
| 竹村 有加  | 保体 | 金剛高校へ |
| 大星 泉   | 理科 | 花園高校へ |
| 富谷 祐太  | 英語 | 生野高校へ |
| 高橋 和城  | 保体 | 高津高校へ |





## ヒガスミニュース

### 近畿代表選出ラグビー部員に激励金を贈呈

高校 10 人制ラグビーの近畿代表にラグビー部員 2 名が選出されました。これからの活躍次第では西日本代表としてプレーする可能性もあるとのこと。2024（令和 6）年 6 月 12 日（水）昼休み、校長室にて緑友会から激励金を贈呈しました。



### 体育祭、今年も熱い戦いが繰り広げられました

2024 年 5 月 18 日（土）に体育祭が開催されました。今年度は白・青・赤の 3 団に分かれての競技となりました。大縄跳びなど少しずつですが変化が見られました。みな真剣に一致団結して熱く取り組んでいる姿が鮮烈でした。



### 女子バレーボール部の近畿大会進出・ラグビー部員全国大会出場にあたり激励金を贈呈

緑友会は全国大会などに出場するクラブに対して激励金を贈呈しています。2024 年は、女子バレーボール部の近畿大会進出、ラグビー部員の全国大会出場に対し、7 月 17 日（水）校長室にて激励金を贈呈しました。



### PTA テントも復活文化祭は最高潮

2024 年 9 月 7 日（土）に文化祭の一般公開が行われ、快晴のもと大勢の来訪者が訪れました。

今年はみどりホールのかげら落とし公演や PTA の制服・体操着等の古着バザーの復活など話題が豊富で、コロナ禍以前の勢いに迫る盛況の 1 日となりました。



## 共生推進教室活動報告 「ともに学び、ともに育つ」

共生推進コーディネーター 大星 泉

共生推進教室は 2020（令和 2）年度から始まりました。今年度は 1 年生 3 名、3 年生 3 名の計 6 名で様々な取り組みに挑戦しました。その一部をご紹介します。

### 〈共生推進教室独自の取り組み〉

- 企業見学    ●職場実習    ●訓練校・就労移行支援事業所見学・体験    ●校内実習
- 進路報告会    ●大阪市一斉清掃クリーン UP 作戦に参加    ●文化祭に出店（石鹼の製造・販売）

今年度は共生 3 期生の 3 名が卒業となりました。

2 月に行った「進路報告会」では、東住吉高校で過ごしたかけがえのない 3 年間で大きな成長を遂げることができたことを語り、1 年生に対して進路実現に向けて積み重ねてきた努力や苦労、在学中に身につけておいた方がよいことなどのアドバイスなどを話してくれました。胸を張って、自らの経験・体験を交えて話すことで、後輩たちにとって、とても良い刺激となっていました。今後も、このように先輩・後輩の繋がりを大切にしていきたいと思います。

### 〈企業見学〉

食品サンプルの製造・販売をされている「株式会社いわさき」に見学させてもらいに行きました。生徒たちは興味津津で美味しそうに見せるための工夫などをうかがいました。



### 〈自立活動の授業〉

プール横の枝垂れ桜のお隣で共生の畑を耕しています。今年は、イチゴやオクラ、枝豆、ひまわり、じゃがいもなどを育て、収穫しました。毎日の水やりは日直のお仕事です。収穫したイチゴでジャムを作りました。



### ※卒業生のみなさまへ

以前の緑友会報にも記しましたが、卒業生のみなさまが勤務されている企業等で、職場実習の受け入れや障がい者雇用の受け入れをされている企業がありましたら、学校へご一報いただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。



## 今年度も多くの同窓会が開催されました

昨年度に引き続き、続々と同窓会が開催されました。緑友会では同窓会開催にあたっての支援や学年同窓会にお祝い金を交付しています。

### ・24期生『還暦ちょっと過ぎたけど同窓会』

2024(令和6)年5月11日土曜日に、ホテルマイステイズ新大阪コンファレンスセンターで総勢87名で開催されました。昔の仲間が集まって、あっという間の2時間でした。兵庫先生にもご参加いただけ、お元気なご様子でごあいさつを頂きました。



### ・19期生同窓会

10月26日(土)バリタワホテル天王寺にて8年振りに第4回19期生同窓会が開催されました。

### ・17期生同窓会

11月2日(土)都シティ大阪天王寺(旧天王寺都ホテル)にて85名の参加で開催され、大いに盛り上がりしました。



### ・15期生同窓会

12月1日(日)にアベの楓林閣で開催されました。卒業生101名と田中 譲先生、角森 雍次郎先生が出席。

71歳になってもなお、100名を超える出席者があり、みんな高校生時代に戻ったように大盛況でした。



### ・56期生同窓会

12月28日(土)FUN SPACE DINERにて先生方7名を含め約150名で開催されました。

### ・66期生同窓会

2025(令和7)年1月25日(土)グレースバリなんば道頓堀店で開催されました。

## 創立70周年事業を含む活動方針を承認

2024(令和6)年6月30日に緑友会総会が緑友会館1階食堂で開催されました。

今回、70周年記念事業で改修される前の食堂の現状を確認いただく機会として呼びかけたところ50名余の方々が参加されました。

議題では、70周年事業や会報、ホームページに関する説明・質疑応答が行われ、全ての議案について承認されました。

なお、改修後は多目的ホールとして利用されるこのホールの名称を「みどりホール」とすることが承認されました。

総会後は懇親会が行われ、長い間それぞれの現役時代の思い出に話が弾んでいました。



### 68期生(芸能文化科30期生)同窓会委員

(クラス幹事と学年幹事〇)

|    |        |        |
|----|--------|--------|
| 1組 | 岩本 直樹  | 古澤 奏実  |
| 2組 | 〇小屋畑 遼 | 〇岡 りのん |
| 3組 | 佐古田 寛司 | 小澤 瑚音子 |
| 4組 | 重野 寛次  | 山口 遥香  |
| 5組 | 柏 春粹   | 由良 なつみ |
| 6組 | 西田 翔喜  | 北村 華里奈 |
| 7組 | 中村 未知  | 久城 芽衣  |
| 8組 | 衣川 凌右  | 西川 瑠奈  |



同窓会の開催告知・開催報告を  
ホームページで掲載しています。



<https://ryokuyukai.club/category/dousoukai/>



## 2025( 令和 7) 年度 総会のお知らせ

リニューアルした食堂をぜひご覧ください。多目的な用途に使われ、名称も「みどりホール」と名づけられました。

日 時 2025( 令和 7) 年 6 月 22 日 ( 日 )

13 時 30 分開始 ( 受付 13 時 00 分から )

会 場 東住吉高校 緑友会館 1 階 みどりホール

※お車での来校はご遠慮ください

※会場および周辺では終日喫煙できません

第一部 総会 (13 時 30 分～)

議 題 ①2024 年度事業報告

②2024 年度決算報告

③2024 年度監査報告

④2025 年度事業計画案

⑤2025 年度予算案

第二部 同窓生による発表会

第二部ではお茶・コーヒー・ジュースとお茶菓子など準備してお待ちしております。

### 発表会エンターテイナー募集

みどりホールには移動式の仮設舞台、ミニピアノがあり、音響設備も整っています。ピアノ演奏、ギターの弾き語り、詩吟など会場を盛り上げて下さるエンターテイナーを募集しています。出演を希望される方は、6 月 15 日 ( 日 ) までに事務局にメールまたはお電話をください。

### 同窓会の予定

○東住吉高 12 期生 後期高齢者突入記念同窓会

日 時 2025( 令和 7) 年 10 月 26 日 ( 日 ) 12 時から

場 所 道頓堀ホテル

代表幹事 坂田 繁数

T e l 090-3281-5692

メ ー ル ecopara@hotmail.com

○27 期生還暦同窓会を開催します

日 時 2025( 令和 7) 年 11 月 2 日 ( 日 )

13 時 00 分～ 15 時 00 分

場 所 都シティ大阪天王寺 ( 旧天王寺都ホテル )

6 階 吉野の間

詳細は緑友会ホームページをご覧ください。

## 2025( 令和 7) 年度主な行事予定

| 月  | 日  | 曜 | 行事・イベント(緑字は緑友会関連)                            |
|----|----|---|----------------------------------------------|
| 4  | 7  | 月 | 入学式 ( 普通科 71 期生、芸能文化科 33 期生 )                |
| 5  | 24 | 土 | 体育祭 ( 荒天は予備日 [ 25、26 ] に順延 )<br>緑友会ホームカミングデイ |
| 6  | 1  | 日 | 緑友会報 43 号発行                                  |
| 6  | 22 | 日 | 緑友会総会                                        |
| 7  | 26 | 土 | 芸能文化科卒業発表会                                   |
| 9  | 5  | 金 | 文化祭                                          |
| 9  | 6  | 土 | 文化祭 ( 一般公開日・荒天は予備日 7 日に )<br>緑友会ホームカミングデイ    |
| 10 | 18 | 土 | 緑友会 クラフトワークショップ & 作品展<br>緑友会ホームカミングデイ        |
| 11 | 15 | 土 | チャリティー 100km リレーマラソン<br>緑友会ホームカミングデイ         |
| 2  | 19 | 木 | 特別選抜入試 ( ～ 20 ) 共生入試                         |
| 2  | 26 | 木 | 卒業式予行・緑友会入会式<br>( 普通科 69 期生・芸能文化科 31 期生 )    |
| 2  | 27 | 金 | 卒業式                                          |
| 3  | 11 | 水 | 一般選抜学力検査                                     |
| 3  | 19 | 木 | 一般選抜合格発表・入学説明会                               |

■クラフトワークショップ ( シャドーボックス ) & 作品展

日 時 2025( 令和 7) 年 10 月 18 日 ( 土 )

13 時～ 15 時

場 所 みどりホール ( 緑友会館 1 階 )

参加人数 10 名 ( 先着順 )

材 料 費 2,000 円

講 師 柴谷 奈津子

( 普通科 21 期生 )

問い合わせ・申し込み

受付は 9 月 15 日 ( 月 ) までに事務局宛てメールまたは電話でご連絡ください。シャドーボックスとは、絵柄のシャドープリントを重ね合わせて立体作品に仕上げます。

◆作品展 同時開催

絵画、写真、書道や手作り作品などの展示をします。会員の皆様からの作品を募集します。出展をご希望の方は 8 月 15 日 ( 月 ) までに事務局にメールまたはお電話をください。



**編集部から** 緑友会報制作にご協力いただける方を募集しています。企画・取材だけでなく、校正のみでの参加も大歓迎です。あなたのできることでご協力ください。お申し込みはメール・電話にて受け付けております。

緑友会報  
第 43 号

発行 大阪府立東住吉高等学校 緑友会

発行人 川本 正人

〒547-0033 大阪市平野区平野西 2-3-77

電話 / FAX 06-6706-3133

( 毎週水曜日 10 時～ 15 時 事務局開設 )

mail : info\_ryokuyukai@yahoo.co.jp

WebURL <https://ryokuyukai.club/wp/>

リニューアル  
しました



<https://line.me/R/ti/p/@807kodzk>



公式YouTube <https://www.youtube.com/@greenfriends1>



<https://www.facebook.com/ryokuyukai27>



<https://www.instagram.com/ryokuyukai/>



[https://twitter.com/ryokuyukai\\_club](https://twitter.com/ryokuyukai_club)